

スクリーンキット（ショートタイプ・スモーク）取扱説明書

製品番号 09-11-0009

適応車種及び フレーム番号	GROM (JC61-1300001 ~)
	(JC75-1000001 ~)
	MSX125SF

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎当製品の装着には、ヘッドライトカバー部のカウルに穴あけ加工が必要となります。
- ◎光軸調整位置や車両個体差により、スクリーンステー取り付けスクリューの頭部とヘッドライトサイドカバーが干渉する場合があります、切削加工が必要となる場合があります。
- ◎補修部品につきましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

～特徴～

- 弊社オリジナルの小型でスタイリッシュなスクリーンを取り付けする事の出来るキットです。
- スクリーンは高品質なポリカーボネイト製。精悍な雰囲気と際立つスモーク仕様となります。

! 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- スクリーンが汚れた場合は、大量の水をかけながら、柔らかい布かスポンジで拭いて下さい。
スクリーンは傷つきやすいので、ブラシなどを用いての洗浄は避けて下さい。（スクリーンに傷がつく原因となります。）
- スクリーンの汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用し洗浄して下さい。酸またはアルカリ性洗剤、有機溶剤を使用してお手入れは避けて下さい。
また、バッテリー液やブレーキフルード、冷却水やエンジンオイルなどがスクリーンに付着しないようにして下さい。（スクリーン変質や破損の原因となります。）
- 車体カバーを被せた状態で駐車する場合は、日光の当たらない風通しの良い場所に止めて下さい。
（カバー内に熱がこもり、スクリーンが変形する恐れがあります。）
- 車体カバーをご使用になる場合は、スクリーンに無理のかからないサイズの物をご使用下さい。
（スクリーンが変形したり、ステーが曲がる恐れがあります。）
- スクリーンに直射日光が当たらないように駐車して下さい。（スクリーンの反射で日光が収斂し、車両や周りにある物を傷める恐れがあります。）

! 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
- 走行前には、スクリーン及びスクリュー、ボルト、ナット類が確実に固定されているか確認して下さい。
（取り付けが不確実な場合、走行中にスクリーンが脱落し、乗員または後続車の乗員や歩行者を死亡、または重大な障害を与える原因となります。）
- スクリーンの装着により、空力特性が変化する可能性があります。取り付けした最初や、風の強い日は、車両の挙動変化の様子を確認しながら走行して下さい。（予期せぬ挙動変化により、事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

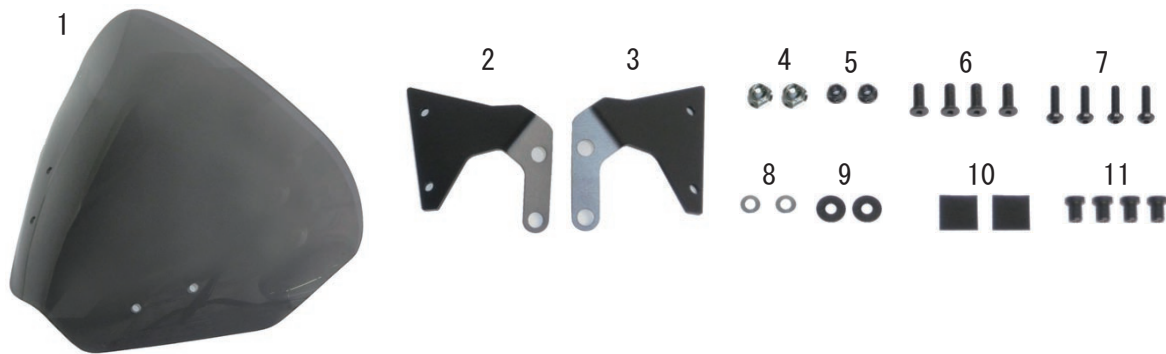
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

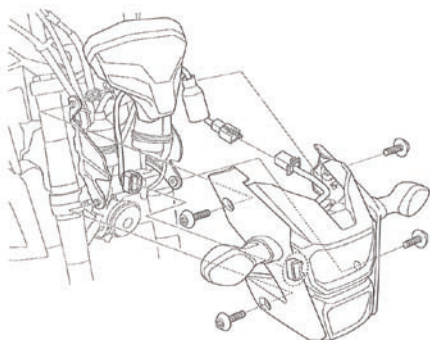


番号	部品名	個数	リペア品番
1	スクリーン (ショート・スモーク)	1	64100-BR1-T10
2	スクリーンステー R	1	64201-K26-T00
3	スクリーンステー L	1	64202-K26-T00
4	フランジUナット 6mm	2	00-00-0091 (6ヶ入り)
5	フランジUナット 6mm (黒クロメート)	2	00-00-0496 (6ヶ入り)
6	極低頭ソケットスクリュー 6x16(黒クロメート)	4	00-00-0497 (2ヶ入り)
7	ボタンヘッドソケットスクリュー 5x20(黒クロメート)	4	00-00-0498 (4ヶ入り)
8	プレーンワッシャ 6mm	2	00-00-0086 (10ヶ入り)
9	プレーンワッシャ 6x18x1.0(亜鉛黒メッキ)	2	00-00-0499 (10ヶ入り)
10	ラバープレート (両面テープ付)	2	00-00-0474
11	ウェルナット M5x0.8 ロングタイプ	4	00-00-0493

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

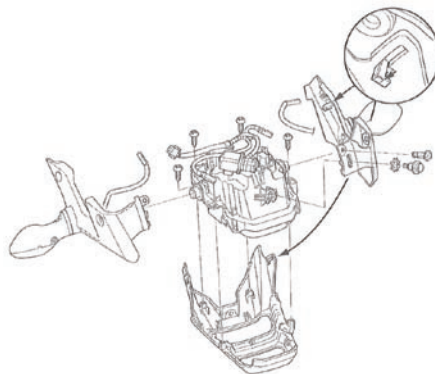
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

●水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。
 1. 純正ヘッドライトカバーに穴あけ加工を行う為、車両よりヘッドライトASSY.を取り外します。
 ヘッドライト両サイドのボルト4本を取り外し、フロントサブワイヤハーネス9Pカプラ(MSX125SFの場合は6Pカプラ)と、ヘッドライト8Pカプラの接続を外し、ヘッドライトASSY.を取り外します。



2. R./L. ウィンカライト3Pカプラ(MSX125SFの場合はギボシ端子)の接続外し、光軸調整ボルトとワッシャ及びトリムクリップを取り外します。
 ヘッドライトサイドカバーのタブをヘッドライトカバーの溝部から外します。
 ヘッドライトユニットとヘッドライトカバーを固定しているスクリュー4本を取り外し、ヘッドライトカバーを取り外します。

⚠ 注意：ヘッドライトの光軸調整ボルトの相手側ナットが、ヘッドライトユニット下部の溝に嵌まり込んでいますが、落下・紛失しやすいためご注意ください。



3. 取り外したヘッドライトカバーに、スクリーンステーR/Lをあてがい、スクリーンステーの穴位置に印を付けます。
 あてがう位置は、左右ともにスクリーンステー後端をヘッドライトカバー後端のラインに合わせた位置となります。



4. ヘッドライトカバーにつけた印の位置に、直径6mmの穴を左右2箇所ずつ、計4箇所あけます。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

5. 先ほど穴加工したヘッドライトカバーの穴とスクリーンステーの穴を重ね合わせ、極低頭ソケットスクリュー6x16(黒クロメート)を通します。

裏面にブレンワッシャ6mmとフランジUナット6mmを取り付けて固定しますが、進行方向前側に、シルバーのブレンワッシャ6mmとフランジUナット6mm、進行方向後ろ側(乗車時に見える側)に、黒色のブレンワッシャ6x18x1.0(亜鉛黒メッキ)とフランジUナット6mm(黒クロメート)を取り付け、規定トルクで締め付けます。

▲注意：締め付け時、キャップボルト側が回転しない様に固定し、フランジUナット側を回して規定トルクで締め付けして下さい。

トルク：5N・m (0.5kgf・m)



6. ヘッドライトカバーにヘッドライトユニット ASSY. を組み付けます。



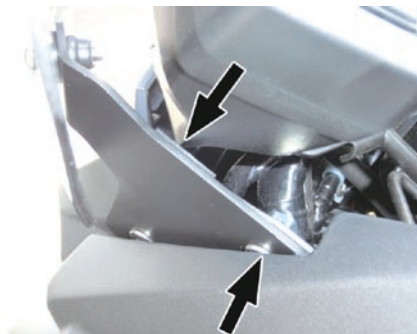
7. ヘッドライトカバーにヘッドライトサイドカバーを取り付け、おおよその光軸位置に合わせた上で、一旦車両に仮組みし、スクリーンステーの穴にウェルナット M5x0.8 ロングタイプを4箇所取り付けます。



8. スクリーンステーに取り付けたウェルナットのネジ穴と、スクリーン(ショート・スモーク)の穴位置を合わせて、ボタンヘッドソケットスクリュー5x20(黒クロメート)4本にて固定します。

この状態で、極低頭ソケットスクリュー6x16(黒クロメート)の頭部と、ヘッドライトサイドカバーが干渉する場合、必要に応じてヘッドライトサイドカバーの干渉部を切削加工して下さい。

同時に、スクリーンステーと純正スピードメーターのクリアランスを確認し、干渉の可能性がある場合は、スクリーンステーの裏側に、付属のラバープレート(両面テープ付)を貼り付けて下さい。



9. 仮組みで問題がなくなれば、ヘッドライトカバー及びヘッドライト ASSY. を、分解した逆手順にて車両に元通り取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フロントカウルマウントボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

10. 取り付けが終わりましたら、ヘッドライトの光軸確認及び必要であれば調整を行い、安全が確保出来る場所などで低速で走行し、各部に緩みや振動といった異常が無いか確認してから走行を開始して下さい。

▲警告：エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。
密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ヘッドライト光軸調整ボルト
トルク：2.0N・m (0.2kgf・m)